

青野原

【発行】
防衛協会青野原
駐屯地連合会
青 桜 会

【印刷】
(株)前田精版印刷

駐屯地司令要望事項
明るい駐屯地
群長統率方針
最強群
群長要望事項
目標を持って
前進せよ



HP



Twitter

中部方面総監初度視察

駐屯地は、9月15日、中部方面総監 堀井 泰蔵 陸将の視察を受けた。

堀井総監は、駐屯地司令による状況報告に引き続き隊内を巡視し、隊員に対して自ら声をかけて、精力的に部隊の状況を確認された。

隊内巡視後は、戦車隊慰霊碑への献花、新隊員の訓練状況及び中SAM部隊実射訓練等を視察された。

駐屯地隊員に対する訓示では、ご自身の体験を元に「一人よがりも能力が劣ると感じるなら、早めに準備して、物事を自分の頭でよく考え判断して、責任もって行動する努力をしてきた。それは、現在も継続している。」「皆には「安全・健全」を要望する。仕事上だけでなく、プライベートでもよく考え判断して、きちんと仕事をし、彩のある生活を送って欲しい。」と隊員を激励された。



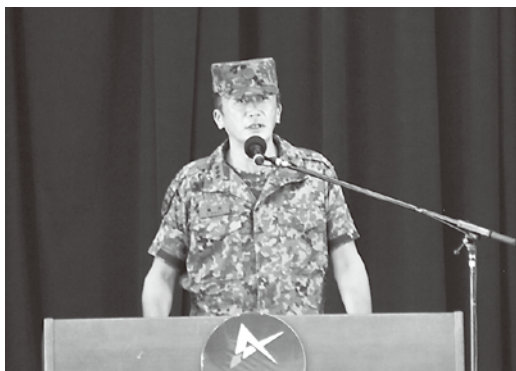
▲地形の大観



▲隊内巡視(女性自衛官隊舎)



▲儀じよう



▲総監訓示



▲記念撮影

中部方面隊 創隊62周年記念行事

第8高射特科群(群長 久守1佐)は、10月1日及び2日、「中部方面隊創隊62周年記念行事(募集広報の日)」に参加した。

10月1日は、「募集広報の日」として、募集対象者に対し、高射特科器材の展示及び職種説明等を実施した。展示説明を担当した隊員は、自らの経験を踏まえた説明等により、自衛隊に対する興味・関心を促進させた。

学生からは、「発射装置が思ったより大きくて、びっくりした。」「説明がわかりやすく、高射特科に対するイメージが湧いた。」などの感想があり、高射特科職種の魅力を広報することができた。

群は、中部方面隊の団結の強化と士気の高揚に貢献するとともに、群の威容及び隊員の真摯な姿を部内外に周知させる等、方面隊創隊記念行事の成功に寄与した。



▲観閲行進



▲巡閲



▲観閲式



▲器材展示・説明(募集広報の日)



▲訓練展示



▲中部方面総監から贈呈された感謝状

感謝状贈呈

丹波篠山市防衛協会 小西 隆紀会長は、長年におたり自衛隊に対して貢献された功績により、令和4年10月1日、中部方面総監から感謝状を贈呈された。

令和4年度 新隊員特技課程及び一般陸曹候補生課程後期修了式



第8高射特科群（群長 久守1佐）は、9月28日、青野原駐屯地において、「令和4年度新隊員特技課程及び一般陸曹候補生課程後期修了式」を挙行し、新隊員26名は、それぞれの中隊へ配置された。

式は新型コロナウイルス感染症対策及び感染拡大防止のため、ソーシャルディスタンスを保ちながら、2年ぶりに、来賓及び家族の参列をいただき、執り行った。

式辞において群長は「26名の諸官、教育修了おめでとう。諸官は、本年6月30日着隊以来約3ヶ月の教育を全うし、本日この日を迎え、自信に満ち溢れる姿を目の当たりにし、大変頼もしく感じています。教育開始にあたり「貪欲に学べ」「同期の絆を大切にせよ」と2点を要望しました。諸官は暑さ、さらに新型コロナウイルス禍の中、それぞれの知識・技能を身に付けようと一生懸命努力してきたことは勿論のことであるが、

同時に同期と共に、思いやりや切磋琢磨していく精神など、自衛官として必要な資質を更に磨いて、教育目的を達成したものと認めます。これからの部隊勤務が充実するかどうかは諸官の気持ち一つです。諸官はウクライナ戦が始まってから入隊した志高き隊員です。その初心を忘れず、希望を持ち、前向きに明るく自分自身の力を信じ、新たな中隊において、社会人自衛官としての真の第一歩を力強く踏み出して下さい。」と述べ、お祝いと激励の言葉を送った。

修了式に引き続き新隊員による器材展示、家族との会食、家族説明会を行い、新隊員の成長を確認するとともに、配属中隊とのコミュニケーションを図った。

猛暑の中、約3ヶ月間にわたり高射特科隊員及び通信科隊員としての基礎を徹底的に訓練し、苦楽を共に乗り越えた隊員に、それぞれの中隊での活躍が期待される。



▲自信に満ち溢れた姿の新隊員



▲来賓祝辞(連合会顧問 小林氏)



▲群長式辞



▲成績優秀者の表彰



▲集合写真

～未来を担う、自衛官の育成～ Photo Collection



▲開始式



▲体力検定



▲12.7mm重機関銃掩体構築



▲発射装置整備撤去



▲アンテナ建柱



▲射撃予習



▲12.7mm重機関銃空包射撃



▲総合訓練(戦闘準備)

教育終了に伴う所感

後期教育課程を指導していただいた教官の皆様方ありがとうございました。後期教育の課程は発射装置(LAU)の操作を学び、初めてLAUの整備、始動、停止及び撤去を見学した時は本当に自分達ができるのかと不安でした。しかし、時間の限られている中で、反復演練、小テスト及び操作員手帳の作成などを行い、概ね修得できたと思います。

また、体力練成にも力を入れ、朝の間稽古、課業外の時間を使い、筋トレやランニングを行いました。その結果、体力検定の各項目の記録が大幅に上がりました。日々の体力練成が報われた瞬間でした。

中隊配属後も同期の絆を大切に、向上心を持ち、最強群の一員として期待に応えられるよう精進して参ります。



2等陸士
(山本 壮馬)

駐屯地盆踊り

3年ぶり！駐屯地に咲いた笑顔

駐屯地は8月4日、駐屯地を一般開放し、「駐屯地盆踊り」を開催した。小野市長をはじめ、多くの来賓の方々や隊員家族のほか、多くの来場者が訪れ、総踊り、餅まき、お楽しみ抽選会やお菓子配りを行い、駐屯地は賑わいを見せた。

ファイナーレとして100発の打上花火が夜空を照らすと、1発打ち上がるごとに歓声と拍手が湧き、盆踊りは盛会のうちに幕を閉じた。



餅まきの様子



ファイナーレを飾る打上花火

第45回小野まつり支援

存在感を放ち、パレードを先導！

第8高射特科群は8月21日、第45回小野まつりを支援した。

地方車と呼ばれる裝飾した大型車両で、おの恋おどりパレードの踊り子を先導した。

一際大きな自衛隊車両は、存在感があり、踊り子と観覧者の気分を盛り上げた。

この車両には、小野まつり及び自衛官募集の掲示板が掲げられ、支援をする傍ら、地域に寄り添う自衛隊の姿をPRすることができた。



▲パレードを先導する地方車(じかたしゃ)

インターンシップ

【小野工業高等学校】

駐屯地は7月26日～27日の間、学生1名に対して、就業体験(インターンシップ)を支援した。

高校生は、陸上自衛隊の概要説明、基本教練、宿営用天幕設営、ロープ結索法、救急法及び装備品等の見学を通じて自衛隊に対する理解を深めた。

最終日には、付き添いの先生にも救急法を研修していただき、和やかな雰囲気就業体験を終えた。



▲宿営用天幕設営



▲救急法



▲中SAM器材訓練展示の見学



▲懇談会の様子

【近隣大学生等】

駐屯地は8月24日、近隣大学生及び高校生(大学生4名、高校生1名)に対して、インターンシップを支援した。

5名の学生は、陸上自衛隊の概要説明、装備品展示、食堂での体験喫食、中SAM器材訓練展示の見学を通じて、自衛隊に対する理解を深めた。

また、大卒幹部や陸曹と懇談会を行い、入隊理由や入隊後のやりがい等を直接対話することで、自衛隊に対する親近感の醸成と、入隊後のイメージアップを図った。

トライやる・ウィーク

【多可町】

駐屯地は9月6日～8日までの間、中学生4名(多可町立加美中学校及び中町中学校)に対して、就業体験(トライやる・ウィーク)を支援した。

中学生は、陸上自衛隊の概要説明、基本教練、天幕設営、救急法及び装備品展示を通して、働くことの意義と、自衛隊に対する理解を深めた。

最終日に実施された意見交換会では、担当した隊員に対して、入隊動機や訓練の様子を質疑し、就業体験を終えた。



▲人命救助システムの体験



▲装備品(中SAM)展示説明



▲体力検定(戦技)



▲装備品見学

【加東市】

駐屯地は10月5日～6日の間、中学生2名(加東市立中学校及び滝野中学校)に対して、就業体験(トライやる・ウィーク)を支援した。

中学生は、陸上自衛隊の概要説明、基本教練、体育(体力検定)及び装備品等の見学を体験し、自衛隊及び駐屯地に対する理解促進を図った。学生からは、「とても貴重な体験ができ、いままで良い思い出となった。」「自分の体力のなさを痛感した。不安はあったが、大変だった分、達成感があった。」と感想があった。

防衛省職員・家族を支えます 弘済企業株式会社(姫路保険出張所)

- 防衛省職員・家族団体傷害保険
- 各種特約：総合賠償型・親介護補償型、長期障害所得補償保険
- 防衛省共済組合団体取扱いがん保険(アフラックのがん保険)
- その他の損害保険

お問い合わせ先
姫路及び青野原駐屯地内 保険室
弘済企業(株) 保険常駐員：久保清和
TEL:080-5895-9712

Gibraltar
ジブラルタ生命

加古川営業所
沢田幸寛
TEL:079-423-0754

確かな安心を、いつまでも

明治安田生命

姫路支社 城前営業部
藤城 雅
姫路市亀井町57明治安田生命ビル6F
TEL 079-281-3187
FAX 079-222-8259

日本生命
NISSAY

北条営業部 **浅川ルリ子**
TEL (070) 8847-1642

常駐職員 東一侑子(内線332)

株式会社 **保険の夢工房**

損保ジャパン/日本興亜代理店 第一生命代理店
損保ジャパン/日本興亜/みまわり生命代理店

(社)日本損害保険協会
特級(一般)資格者 **園田達也**
TEL(0795)23-5650/FAX(0795)23-5651

西脇営業所 西脇市下戸田26-1マルマンビル2F
TEL(0795)23-5650/FAX(0795)23-5651

自宅・事務所 小野市天神町1050-3
TEL&FAX(0794)63-5254/携帯 090-1594-6672

あなたの未来を強くする

住友生命

加西支部
尾上泰子
加西市北条町北条899-16
TEL 0790-42-0233
FAX 0790-43-0643

確かな安心を、いつまでも

明治安田生命

姫路支社姫路駅前営業所
あなたのご相談係
長尾和美
姫路市南歌町2-53ネオオフィス姫路南902
TEL.079-224-3885
FAX.079-285-0034

会社法人等番号
1400-05-003903

NPO法人
(特定非営利活動)

リユース兵庫

事務局 神戸市垂水区多聞台4丁目2番10-510
TEL&FAX 078-783-0533
担当 豊田(携帯)090-3658-4000

ちょうどいい、わたしの保険

未来のとびら

フコク生命

西脇営業所
長谷川 彩
Tel.0795-23-1845

